

シラバス

授 業 科 目	薬学英语 I (H18～)・薬学英语(～H17)		
(英 文 名)	English Communication in Pharmaceutical Science I ・ English Communication in Pharmaceutical Science		
担 当 教 員	西尾廣昭 他		
単 位 数 (期別)	△2(前)(H18～) ・ 1(前)(～H17)	対 象 学 生	2P(H18～) ・ 4P(～H17)

■授業のねらい・概要■

薬学に学ぶ学生諸君は1年次に習得した英語力に加えて、専門用語や慣用句を理解する語学力 vocabulary および情報交換能力 communication を持つことが必須である。本講義においては、薬学専門分野の化学、物理、生物および医療薬学に関する基礎的な英語表現について、「読む」、「書く」さらに「聞く・話す」に関する基本的知識と技能を修得する。【F(2)】

■授業(学習)の到達目標■

1. 薬学専門分野の化学、物理、生物および医療薬学に関する簡単な英語表現を読んで、その内容を説明できる。
2. 薬学専門分野の化学、物理、生物および医療薬学に関する簡単な英語表現を列記できる。
3. 薬学専門分野の化学、物理、生物および医療薬学に関する簡単な表現を英語で発音できる。

■回数ごとの授業内容■

1. 薬学英语の概説 (西尾)
2. 有機化学の基礎(1)脂肪族・芳香族化合物 (石津)
3. 有機化学の基礎(2)官能基 (大橋)
4. 生体エネルギー(1)光合成 (フォン)
5. 生体エネルギー(2)呼吸 (フォン)
6. フリーラジカル (フォン)
7. 抗酸化物 (フォン)
8. 脂肪と油脂 (古野)
9. 鹸化とエステル交換反応 (古野)
10. 細胞の基本構造(1)真核細胞 (西尾)
11. 細胞の基本構造(2)原核細胞 (西尾)
12. 薬力学の基礎(1)静注・筋注 (西尾)
13. 薬力学の基礎(2)経口投与 (安楽)
14. 核酸 (福長)
15. 遺伝子情報 (福長)

■成績評価の方法・基準■

臨時試験並びに定期試験の成績によって評価する。

■使用テキスト■

「SCIENTIFIC ENGLISH (Intermediate Level A)」、フォアラー、イックスジヤパン(株)
ISBN4-9900356-3-1

■参 考 書■

「薬剤師のための基礎英会話」、フォアラー、イックスジヤパン(株)

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)	月曜日～金曜日：随時
----------------------------	------------